



▼ 会員増強に思う

## 「これがラストチャンス」

東日本区直前理事 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)



本年度初めからスタートした Change! 2022 会員増強運動も 8 ヶ月を経過した今、正念場を迎えようとしています。事前に前年度から会員向け及びクラブ向けにアンケートを実施。そこに寄せられた貴重な意見を踏まえて、2 月 1 日のシンポジウムを皮切りに

新しいワイズ像を目指して忌憚のない意見交換、議論がなされるものと期待しています。

今まで幾度となく議論され、その都度引き延ばし立ち消えとなってきたクリスチャニティの問題や組織改革(就中 法人化の検討)について、昨年度理事として『キリストの愛の精神と YMCA サービスはワイズの拠り所、アイデンティティー。自分のアイデンティティーを確認する為に必要、決して信仰を強制するものではない。自分が何に立っているのか、何を基盤にしているのか。』を基本方針の中で問いかけ、法人化については『組織の在り方再検討』の中で取り組むべき課題の最重要検討事項として取り組んできました。

残念ながら東日本区発足以来会員減少の流れが食い止められず 900 人を割った状況を鑑み、思い切った手を打たないと悔いを残すことになる=これがラストチャンス=との思いが私にはあります。この機を逸すると座して死を待つ事になりかねないとの危機感を持って 1 年間対処してきました。

幸いにも今回の Change! 2022 運動は多くの会員に思いが浸透しつつあり、幅広い意見交換、議論がなされる場にしなければならないと思っています。評論家ではなく、全員が当事者意識を持って立ち向かう。それにより将来のあるべきワイズの姿が自ずと見えて来るでしょう。このチャンスを逸することがあってはなりません。

### ◀ 宮内友弥直前理事のプロフィール ▶

2003 年 7 月 東京多摩クラブ入会  
2006 年 7 月 東京武蔵野多摩クラブ初代会長  
2007 年 7 月 東京 YMCA 入会  
2008～2009 年 あずさ部部长  
2009～2010 年 東日本区会計  
2010～2013 年 アジアエリア会計  
2015～2017 年 区文献・組織検討委員会委員長  
2015～2018 年 アジアエリア Ext.事業主任  
2018～2019 年 東日本区理事

### ▼ 後期半年報まとまる 前期純増 26 名

会員増強事業主任 札埜 慶一 (熱海)

半期で 50 人程度の会員増強を目指していましたが、皆様のご協力により、入会「45名」、退会「19名」となり、差し引き「26名」の増員となりました。

ここ 20 年、毎年「50名」程度が退会され、合計「1000 人以上」が退会している傾向は、もう止められないのかなと暗澹たる気持ちではあります。残り半期で「100 名」以上の会員増強が必要となりました。

北海道部、東新部は前年割れ、北東部、湘南・沖縄部は微増、力強いのが関東東部、あずさ部、富士山部というところ。あずさ部と富士山部は現状で 180 名となり、どちらがトップになるのかも見ものです。

Facebook によるワイズメンズクラブのブランド化、知名度アップは、約 30 クラブのご協力により着々とクリック数を増やしています。12 月から開始した広告では、インプレッション 733,696、リーチ 269,330 人の成果を出しています。しかし、これらがすぐに会員増強につながるわけではなく、各ワイズメンズクラブの活動を、やっと陽の当たるところにほんの少し出したに過ぎません。

日本や世界の多様化に対応するため、区、部、クラブのプログラムの見直しを図り、誰が参加しても違和感の無いようにするための取り組みを推し進め、会員増強、5 人クラブの増加を推し進めたいと思いますので、皆様のお力添えをお願いいたします。

## ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区 2019-2020年度後期 現勢

2020.1.1

部 名 クラブ名	2018	2018	2019	2019	2020.1.1			直近 増減
	1.1	7.1	1.1	7.1	入会	退会	差引	
<b>北海道部</b>								
札幌	10	8	8	8	0	0	8	0
北見	13	13	13	12	0	1	11	△1
十勝	19	18	18	17	0	0	17	0
札幌北	9	9	9	9	0	0	9	0
<b>クラブ数:4</b>	<b>51</b>	<b>48</b>	<b>48</b>	<b>46</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>45</b>	<b>△1</b>
<b>北東部</b>								
仙台	17	16	16	15	0	0	15	0
前橋	6	7	7	7	0	0	7	0
宇都宮	29	29	32	33	2	1	34	1
仙台青葉城	12	12	14	15	0	0	15	0
*足利	1	1	1	1	0	0	1	0
*会津	5	5	5	5	0	0	5	0
宇都宮東	8	8	8	8	0	0	8	0
那須	6	6	6	6	0	0	6	0
もりおか	14	14	14	13	1	0	14	1
仙台広瀬川	17	17	17	16	0	0	16	0
石巻広域	23	23	23	19	1	2	18	△1
<b>クラブ数:11</b>	<b>138</b>	<b>138</b>	<b>143</b>	<b>138</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>139</b>	<b>1</b>
<b>関東東部</b>								
東京江東	22	21	21	21	0	0	21	0
千葉	13	14	14	15	0	0	15	0
東京グリーン	16	18	17	17	0	0	17	0
埼玉	7	7	7	7	0	0	7	0
東京北	9	12	12	12	2	0	14	2
所沢	10	10	10	9	0	0	9	0
東京ひがし	12	12	11	11	4	0	15	4
川越	12	11	11	10	1	0	11	1
茨城	13	13	12	10	0	1	9	△1
東京ベイサイド	14	14	14	14	2	0	16	2
<b>クラブ数:10</b>	<b>128</b>	<b>132</b>	<b>129</b>	<b>126</b>	<b>9</b>	<b>1</b>	<b>134</b>	<b>8</b>
<b>東新部</b>								
東京	27	26	26	26	0	0	26	0
東京むかで	14	13	13	13	0	1	12	△1
*東京世田谷	14	14	14	11	1	1	11	0
東京まちだ (2018年6月解散)	5	—	—	—	—	—	—	—
東京町田コスモス	6	9	9	9	0	1	8	△1
東京センテナリアル	6	7	8	8	0	0	8	0
信越妙高 (2018年6月解散)	5	—	—	—	—	—	—	—
東京多摩みなみ	13	13	13	14	0	0	14	0
東京町田スマイリング			0	11	1	0	12	1
<b>クラブ数:7</b>	<b>90</b>	<b>82</b>	<b>83</b>	<b>92</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>91</b>	<b>△1</b>

部 名 クラブ名	2018	2018	2019	2019	2020.1.1			直近 増減
	1.1	7.1	1.1	7.1	入会	退会	差引	
<b>あずさ部</b>								
甲府	35	35	34	35	0	0	35	0
東京山手	14	13	13	11	0	0	11	0
東京西	16	16	15	15	0	2	13	△2
東京武蔵野多摩	13	12	12	11	1	0	12	1
*松本	10	11	11	11	0	0	11	0
東京サンライズ	15	15	15	15	1	0	16	1
甲府21	26	26	30	32	6	1	37	5
東京八王子	16	17	16	15	1	0	16	1
東京たんぽぽ	7	7	7	7	2	0	9	2
*富士五湖	11	11	11	11	0	0	11	0
*長野	13	12	11	8	1	0	9	1
<b>クラブ数:11</b>	<b>176</b>	<b>175</b>	<b>175</b>	<b>171</b>	<b>12</b>	<b>3</b>	<b>180</b>	<b>9</b>
<b>湘南・沖縄部</b>								
横浜	17	13	13	12	0	0	12	0
*沖縄那覇	8	9	9	1	0	0	1	0
鎌倉	9	8	8	8	1	0	9	1
横浜とつか	11	11	12	13	0	0	13	0
厚木	17	16	17	16	0	0	16	0
金沢八景	15	15	15	13	0	0	13	0
横浜つづき	18	17	18	17	1	0	18	1
*沖縄	13	13	13	14	1	0	15	1
横浜つるみ			0	9	0	0	9	0
<b>クラブ数:9</b>	<b>108</b>	<b>102</b>	<b>105</b>	<b>103</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>106</b>	<b>3</b>
<b>富士山部</b>								
*熱海	45	46	45	43	6	2	47	4
*沼津	19	18	18	13	2	0	15	2
*伊東	28	24	24	24	1	1	24	0
*三島	12	11	13	12	1	1	12	0
*下田	8	8	7	7	1	1	7	0
*熱海グローリー	18	17	17	17	0	2	15	△2
*御殿場	24	24	24	21	4	1	24	3
富士	19	16	16	16	0	0	16	0
*富士宮	20	19	19	20	0	0	20	0
<b>クラブ数:9</b>	<b>193</b>	<b>183</b>	<b>183</b>	<b>173</b>	<b>15</b>	<b>8</b>	<b>180</b>	<b>7</b>
<b>東日本区合計</b>								
<b>総クラブ数</b>	<b>61</b>	<b>59</b>	<b>59</b>	<b>61</b>	<b>クラブ数:61</b>			<b>0</b>
<b>総会員数</b>	<b>884</b>	<b>860</b>	<b>866</b>	<b>849</b>	<b>45</b>	<b>19</b>	<b>875</b>	<b>26</b>

\* 印のクラブは、担当主事がないか、または在籍していても  
複数クラブ担当のため、当該クラブの人数には含めません。

## ▼ 各部 会員増強事業主査より

## 「みんなで伝えよう、広げよう、 強めよう、ワイズの輪」

関東東部主査 徳永 浩一（千葉）



はじめまして。今期、関東東部  
会員増強事業主査の徳永です。  
ワイズ歴 5 年という若輩者であり、  
僭越ではございますが、関東  
東部における会員増強の取組状  
況を報告させていただきます。

関東東部では、昨年 7 月の評  
議会において、金丸部長が今期中の 20 名の会員増  
という高い目標を掲げ、強力なリーダーシップの下、  
部全体を挙げて会員増強に取り組んでおります。そ  
の結果、東日本区で強力に推進している「Change!  
2022」も契機となって、フェイスブックやクラブ紹  
介パンフレットの作成も進み、本年 2 月 1 日現在で  
+8 名となりました。オンペースからはややビハイ  
ンドしておりますが、近々、入会予定のあるクラブ  
も出てきており、例年になく順調に進んでいるの  
ではないかと考えております。

改めて入会の経緯を分析してみますと、YMCA 関  
係者や、これまでワイズの活動に参加してきた方、  
ワイズの退会者等に対して、現会員の皆様が幅広く、  
かつ粘り強く働きかけを行ってきた結果が今回の  
会員増に結びついており、様々な媒体を駆使してワ  
イズの活動をアピールしていくことはもちろんの  
ことですが、高いアンテナを張りつつ、継続的な声  
かけや紹介の依頼、口コミといったような草の根的  
な活動も不可欠ではないかと考えております。

なお、先日の東日本区「Change! 2022 シンポジ  
ウム」において、長尾設立準備委員長からも報告が  
ありましたが、現在、関東東部 11 番目のクラブとし  
て、船橋市を活動拠点とする（仮）千葉ウエストク  
ラブの設立に向けた準備が進んでおります。何とか  
年内のチャーターナイト開催まで漕ぎつたく、焦  
らず、じっくりと準備を進めている状況であり、引  
き続きご支援、ご協力を賜れば幸甚に存じます。

来期も部の会員増強事業主査を務めさせていた  
だく予定であり、引き続き各クラブの会員増強の取  
組みをフォローしていくとともに、（仮）千葉ウエ  
ストクラブの設立まで確実に見届けていきたいと思  
いますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げま  
す。

## ▼ 各部 エクステンション委員長より

## あずさ部エクステンション報告 ～部内 2 か所で設立活動～

あずさ部E委員長 菰渕 光彦（東京サンライズ）



あずさ部エクステンション委  
員会では、現在部内 2 か所で新  
クラブ設立に向けた活動が進行  
中であります。

甲府では、甲府クラブと甲府  
21 クラブの 2 クラブが活発に活  
動中ですが、既存のクラブには  
ない以下のコンセプトで設立を目指しています。

- ①甲府駅北口地域の町づくりに奉仕を通して参画す  
る活動をメインとして、ここを舞台とした YMCA  
のプログラムを提案。
- ②慣例にとらわれないシンプルなクラブ運営で、若  
い世代が活動しやすい環境をつくる。

昨年初夏から準備会をスタート、会員候補 10 名を  
目処に設立を目指していきます。「Change! 2022」シ  
ンポジウムで発表されたアクションプランが、新ク  
ラブの構想とほぼ一致していると、甲府クラブ仙洞  
田安宏メンの報告がありました。

もうひとつの新クラブ設立活動は、「（仮称）東京  
文京アフタヌーンクラブ」。仮例会を毎月開催してい  
ます。昼間のシニア・クラブ設立活動のキッカケは、  
東京 YMCA 賛助会が開催している YMCA 午餐会の  
参加者のおひとりの話で、「この午餐会だけで帰るの  
はもったいないので、このあと展覧会を見てから帰  
ります。」と颯爽と階段を駆け下りられました。

ワイズや YMCA の活動で、様々な経験から得られ  
た多くの知識、人を元気にするパワー、豊富な財産  
（賜物）を持ち合わせたシニアこそ頼りになるメン  
バー。

2035 年には日本の人口ピラミッド構造が逆ピラ  
ミッドになり、超少子高齢社会対応可能なシニア会  
員を求め、新会員を招待しつつ、2 月 26 日（水）13  
時～17 時、3 月 5 日（木）14 時～17 時、設立準備  
会を開催します。準備会の会議場所は、文京区向丘  
地域活動センターA 会議室。東大学Yの隣で、地下  
鉄南北線「東大前」下車 1 分です。

新クラブ設立への応援をよろしくお願いいたしま  
す。

## ▼ Change! 2022 シンポジウム 盛会！

### ～東・西日本区より100名が出席～

Change! 2022 推進委員会・シンポジウム担当

伊藤 幾夫（東京多摩みなみ）

2020年2月1日（土）午後1時より、東京YMCA社会体育・保育専門学校（東陽町）において、2019-2020年度東日本区「Change! 2022 シンポジウム」を開催しました。

山田敏明東日本区理事をはじめ、西日本区から将来構想特別委員会委員長の森田恵三さん（京都ウエスト）、委員の大野勉さん（神戸ポート）も参加され、100名超のワイズが出席されました。



発題は、①栗本治郎委員長の「Change! 2022 アクションプラン」、②甲府21クラブ野々垣健五さんの「16名から36名へ会員増強の実践」【写真上】、③千葉クラブ長尾昌男さんの「（仮）千葉ウエストクラブ設立準備状況」でした。

これらを受けて、10グループに分かれて活発なディスカッションと発表が行われました。

最後に「Change! 2022 宣言」を採択し、シンポジウムを閉じました。熱心な話し合いで終了時刻も17時を過ぎてしまいました。

当日の報告については、このChange! 2022 ニュースをはじめ、後日、記録集を作成予定でありますので、

ご覧いただければと思います。

ご参加のみなさま、ありがとうございました。



【1時間熱心に行われたグループディスカッション】

## Change! 2022 宣言

私たちは、ワイズメンズクラブ国際協会の国際憲法および東日本区の定款に示されたモットーとクラブの目的に賛同し、誇りと喜びをもって、ワイズメンズクラブの会員となり、活動を行っています。そして、この活動がこれからも継続、発展していくことを願っています。

しかし、ここ数年、残念なことに、会員の高齢化、減少の傾向が強まっており、活動の停滞も見られます。

このような状況に歯止めをかけ、これから将来もより活発で豊かな活動を継続、発展していくためには、私たちは今、行動に移すことが必要であると認識し、次のアクションを起こすことを宣言します。

- ・ 私たちワイズ一人ひとりが現状に対する危機感を共有し
- ・ 智恵を出し合い、変えるべきことは勇気をもって変革し
- ・ 新しい取り組みについても謙虚に耳を傾け
- ・ 柔軟でしなやかな発想をもって、現状を打開するための努力を惜しまず
- ・ 必ずや、2020年までに目標会員1246名を達成する

